



私の名は橘柚巴（ゆずは）
里で妖怪退治を生業とする橘一族の跡取り
妖怪に両親を殺され独りだった私を拾って
橘の姓をくれたじいちゃんのだ



期待に応える為に今後は
妖怪という妖怪を一匹残らず蹴散らしてやる！
その力も充分身に付いてるはず……！！

柚巴よ 親を殺され山で泣き崩れていたあの時のお前とは見違えるほど強くなったな...
今こそお前の力を見せてもらおうぞ！

任せてじいちゃん！
それに里の皆や兄弟子様達の名を
汚さない為にも頑張るよ！
（まだ里の近くには大した妖怪は出ないと思うけどね...！）



うっ……！
里を出て早々隠神刑部に
出くわすなんて……
勝てるわけ……

へっツイてねえなあ？
ねーちゃん♪俺様は分福茶釜みたいに
甘っちよろくねえからよお

今日はこの太っといので
久々の生膣を楽しませて
もらうぜえ

ま……待って……！
大きさに差がありすぎるからっ！
いくら何でもこんなの入れられたら
壊れる……！



ぐ……あ……!?!?
いきなり奥う……!!
人間の腕より太いの
入ってきてるっ……!!

ぐ!ぎ!あ!
裂ける……!!お腹の中
壊れる……!!

ほれほれどうした!?!
俺たち悪い妖怪を倒すんだろ?
抵抗してみろよ!早くしないと
射精しちまうぞ!

うひょろ♪
想像通りの膣圧♥
ほれれまん汁が外に
溢れだす暇無いくらい
奥突くぞ!

ドォォ

チッ

チッ

子宮口にしっかり押し付けて、
中出し!!!!!!

んのおおっ!
赤ちゃんのお部屋
ブクブクに膨らんでるっ……!!

小娘、今日の所は
見逃してやるよ
初っ端から俺様に出くわしたのは
運が無かったと思つて頑張りな
ま、半端ないトラウマだらうがよ

んひ……んひい……
修行の成果……
何の役にも……立たなかった……



初戦で惨敗を喫した柚巴
次戦は格下である垢舐めであったが
染み付いたトラウマを払拭することはできず……

ケケツこの辺から
特に強い匂いがあるねえ？お嬢さん

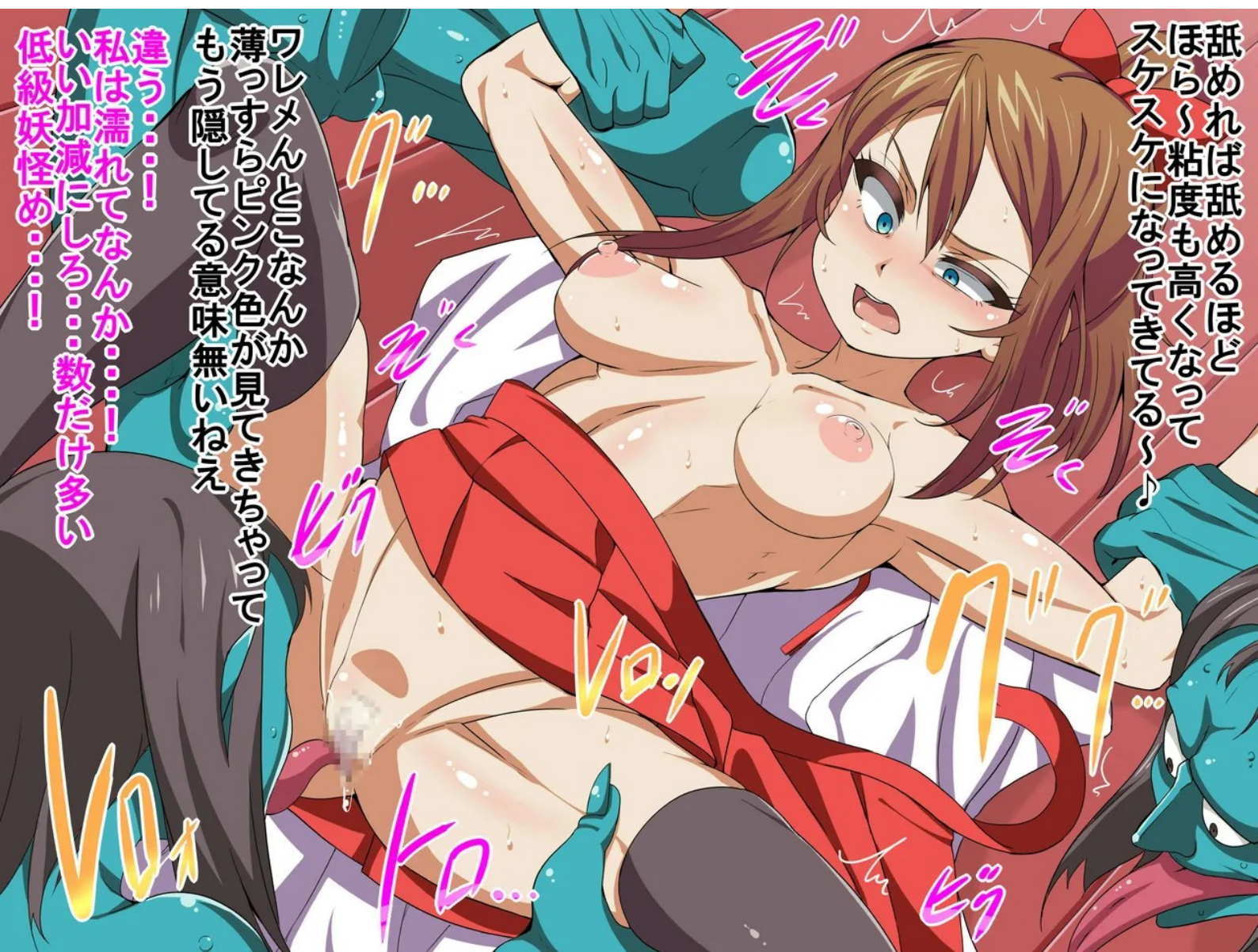
う……！！
こんな低級妖怪に
抑え込まれるなんて……
くそっ……放せ……！！

そんなこと言って
徐々に前張りが透けてきてるぜえ？
これ俺の涎だけじゃないよねえ？



舐めれば舐めるほど
ほら、粘度も高くなって
スケスケになってきてる♪

ワレメンとこなんか
薄っすらピンク色が見てきちゃって
もう隠してる意味無いねえ
違う……!!
私は濡れてなんか……!!
いい加減にしる……数だけ多い
低級妖怪め……!!

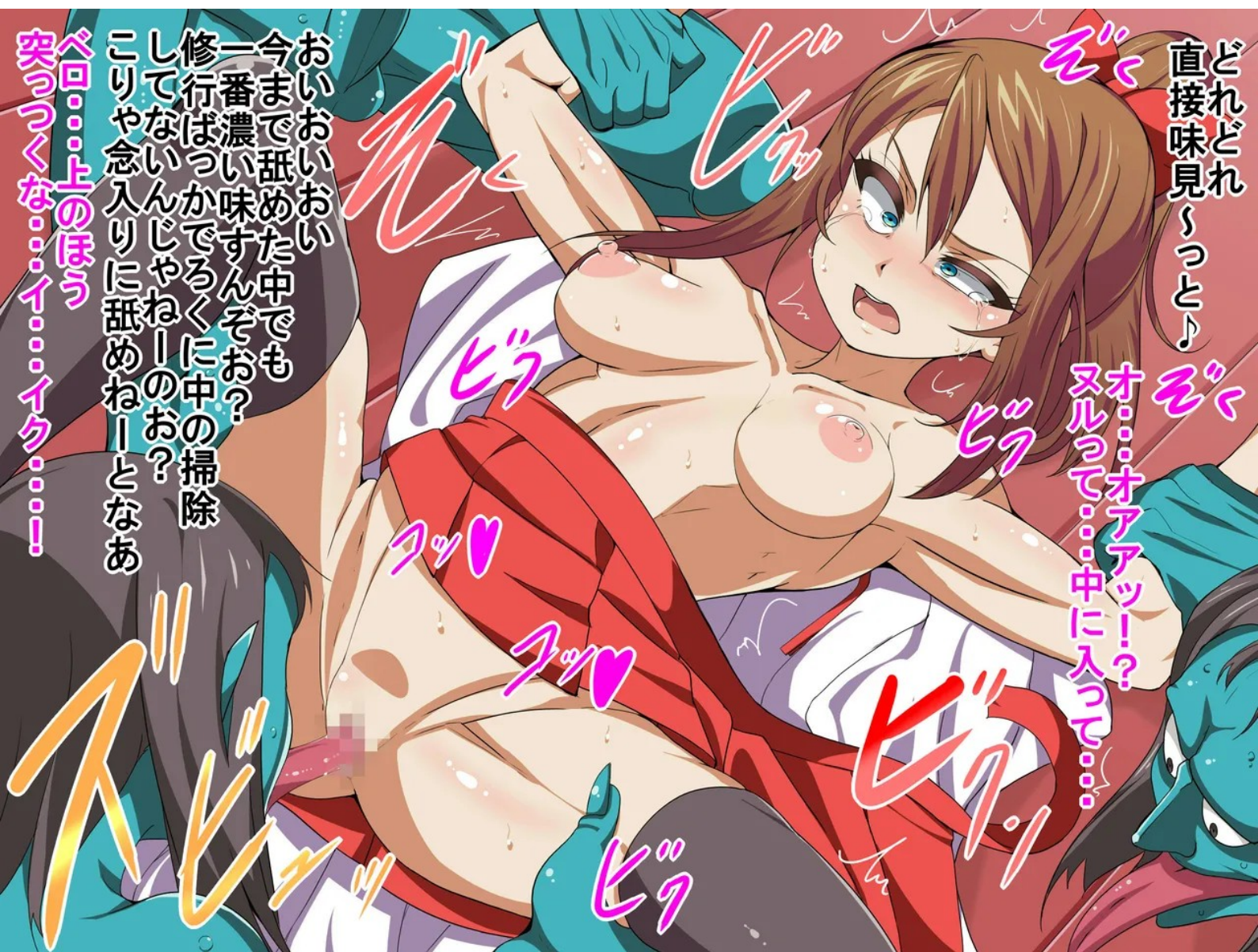


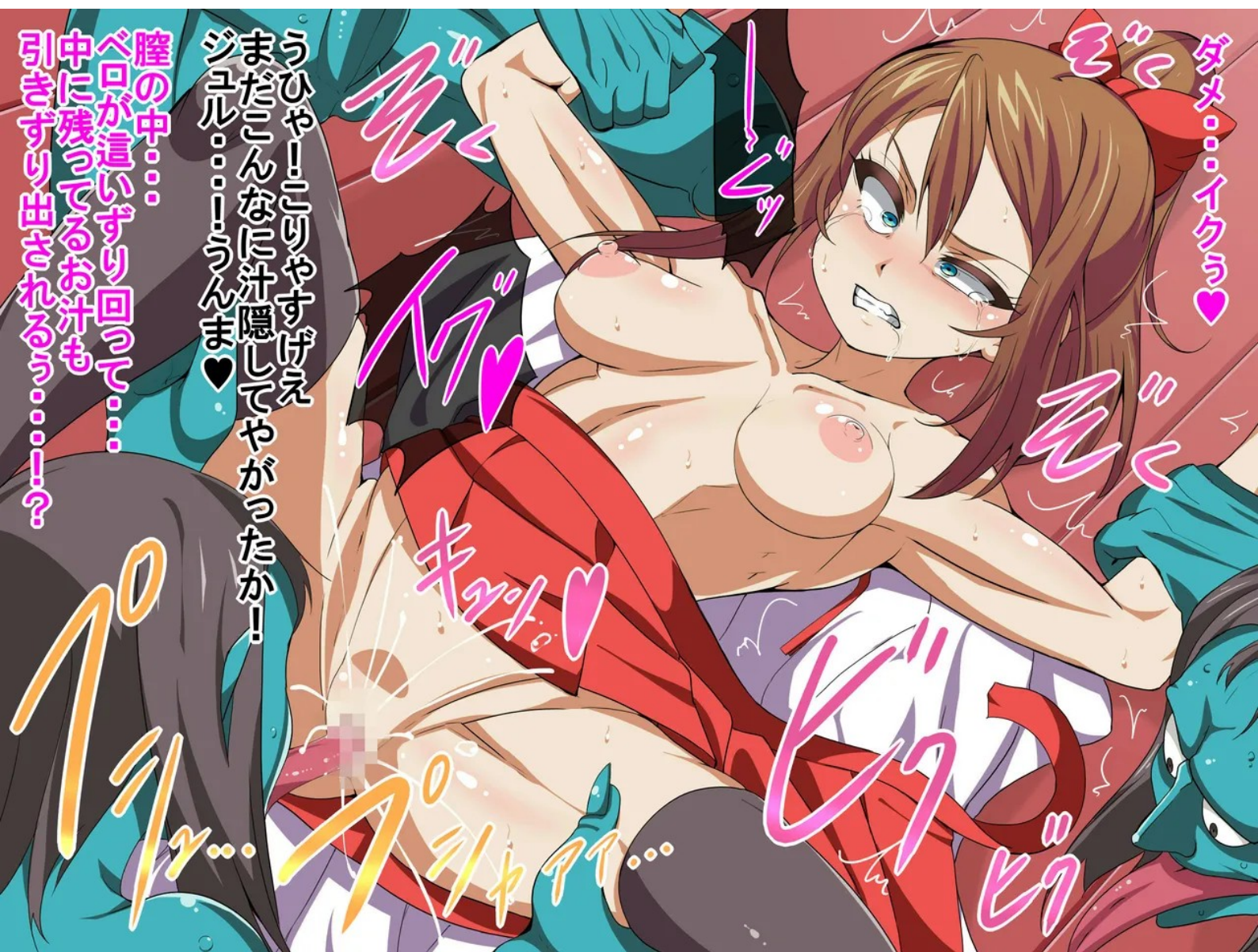
どれどれ
直接味見くっつ♪

オオ……オアアッ!?
ヌルって……中に入って……

おいおいおい
今まで舐めた中でも
一番濃い味すんぞお?
修行ばっかでろくに中の掃除
してないんじゃねーのお?
こりや念入りに舐めねーとなあ

ベロ……上のほう
突っつくな……イ……イク……!!





ダメ……イクう♡

ぞく

ぞく

ーぐッ

ぞく

ぐ♡

キツ♡

ビッ

ビッ

アッ...
アッ...
アッ...

うひゃ！こりやすげえ
まだこんなに汁隠してやがったか！
ジユル……！うんま♡

膣の中……

ペロが這いずり回って……

中に残ってるお汁も

引きずり出されるう……！？

どうしたんじや柚巴
急に里に帰ってきてみたかと
思えば皆に奉仕したいなど……
据え膳食わぬはなんとやらじゃから
頂くとするがのゝホッホッ

今まで面倒見てくれた
お礼にゝじいちゃんやおじちゃん達に
何が出来るだろうって考えたら

身体でオチンポ気持ちよく
なつてもらうのが一番かなあつて
思つてゝ♡

性に関しては
一切教育しておらんが
どこでこんな腰の動きを
学んで……膣肉きついのが



む……この妖気は
まさか管狐かつ……！
どうりで普段の柚巴と
様子が違うと思ったわい……

憑き主が自分のものにならないと
判断すればこやつは柚巴の身体から
出ていくはずじゃ！村の男総出で
柚巴の身体に精液を注ぎ込んで
その臭いで追い出すんじゃ！

長老……どうしましょう……
このままでは柚巴が……

ほらほらあじゅちゃん♪
コソコソ話してないで
大切に育てた柚巴マシコ
ジユポジユポしてえ♡



イクぞお柚巴あゝ
今お前の中から厄介な奴を
追っ払ってやるからの！

ああん♡
なあんにじゅちゃん今
私の中でオチンポー気に
おつきくなつたよ？

射精するの？ねえ
私のふか〜い所でピュッピュッするの？♡

憑依されているとはいえ
ワシを挑発しおつてからに
ホレ！出るぞ出るぞ！



出るっ……!!
クソ狐め!ワシのくっさいザーメンの
臭いを食らえい……!!

んおおお♡
く……ああ……
じいちゃんのせえし……
来てるう……♡

か……身体から力
抜けてく……

おお……村の男衆全員の
力を借りるまでもなく
追っ払えたかの……!!?
我ながら濃いのが出たからの



むむ……！
確かに祓ったはずじゃが……
まだ柚巴の中に残っておるのか……！？

んふ♡
射精直後の
アソコのお汁と精液で
ネバネバになったオチンポ♡

綺麗になるまで
お掃除しゆるね♡

く……お……！

頬骨が浮き出るほど強烈に
咥え込みおつて……一滴残らず
吸い出す気か……！？

イッ

ん♡

ちゅ♡

ニ

シ

ズ

ズ

ズ

しゅ

る

ギッ♡

イッ…

続け様に……
二発目でる……!!
念には念を入れて
体内に……口に出すぞ! 柚巴!

ん♡ん♡ん♡
喉の深くい所に
ぴゅっぴゅきてるお♡
ーちゃんまだまだ元気だあ♪
ぞく

うぐ……
皮ごと口の中に
引きずり込みおって……
ま……まあ上からも下からも
注入しておけば間違いなく
祓えたじやろうて
今後も精進せえよ柚巴

はあい♡
（下のお口に中出しされる前に
身体から何か抜けていく感じあったけど
エッチ気持ち過ぎて続けちゃったあ♡）





く…泥田坊!?
迂闊に泥に踏み込んだのが
徒となったか…

ぞく

ふひひ…
泥の身体に引きずり込まれながら
犯される気分はどうだあ

にちや…

ぞく

しゃん

にちや…

突かれてる…
とゆうよりは…身体に
しみ込んでく…るう…
く!何言わせて…

ぞく

ぞく

や……やだ……!!
早く抜け!!
う……もう子宮に入り込んで……

泥ゲーメン胎内に発射♪
んほほ♥入りきらずに外まで
押し出されてきた〜



き...汚い泥で...
赤ちゃんのお部屋押し広げられて...
イ...イグ♥

……!?
子泣き爺……いきなり
天井から飛び掛かるなんて卑怯な!
ひひ……驚いたじゃろ
事前にお前さんがこの屋敷に
訪れる事を他の妖怪から
聞いておったからの

した

カ

ば

ワシの名を知っているという事とは
どういう妖怪かもしっとるじゃろう?
ゆくぞ……

ま……待って……!!





どうじゃ？石化でさっきまでとは
比べ物にならない重さじゃろ……
当然ほれ……下の方もガッチガチじゃ
これをお前さんの膝に……ねじ込む！

痛っ……
硬いの無理矢理……！
中突き進んでくるっ……がっ……！

もがけばもがくほど
重さを増していくぞい
と同時に腰の動きも激しく……！

赤ちゃんの部屋……
先っぽ入ってるからっ……！
そこ大事なところだから壊さないで……



奥のヒダに石カリ引っかけて
引きずり出して...奥に突き込む
と同時に射精...!!

ぎ...ああ...!!
鉄の棒みたいなの...
ビクビクつて...しながら
熱いのきて...るう...



ふいふ
数年ぶりに若いおなこの
柔腰を堪能できたわい
ひびつまた硬チンポを味わいたく
なったらこの屋敷に来るがええぞ

この蛸入道様の縄張りに
入ったからにはタダで帰れるとは思
ってねえよなあ？

ヌルヌルして……
逃げだせない……！！

ぬる…

ぬ

らあ…

ググッ

ビッ

ビッ

まあそう嫌がるなよ
この特にヌルヌルしたモノで
体の内側まで犯しつくして
やるからよ



ヒダの間に結構カスが溜つてんなあ？
犯されるだけ犯されて
口々に掃除もしてないんだらう

く……ああ……
一々言わなくて……いい……!!
はうっ……

ここの子宮前の引っ掛かり
突く度に痙攣がすごいぞお
ここが弱点かあ

フルッ

キョッ

違……うっ!!
(このままじゃ……触手で……
いかされる……!!)

びく……

ドォ

スチュッ

んひ……！
中に……一杯出されてる……
出てる間もウネウネしてるっ……

あーあ勿体ねえな
こんなに溢れさせて……
だらしねえマンコだ

フーフー……
サイズ違いすぎる……から……
許してえ……



心身共に疲弊しきった柚巴
この地方に巣くう最強の妖怪赤鬼相手に
金星を挙げ里の信用を取り戻そうと挑む

…が呆気無く
拘束されてしまい…



どんな算段でワシの所に
来たかはわからんが愚かよのお
世間知らずな小娘にはこうやって
教育してやらねばな……

お：大きすぎ：
お願いだからゆっくり
ゆつくりして：

ふふ……自分がそのような要求を
言える立場じゃない自覚が
まだ無いようだな腰でわからせてやる……!!

…んお!?

段々ワシのチンポの形に
膣がほぐれてきたのう…
残りは子宮前のヨリつとした
コヨだけじゃな？

そこお…♡
カリのめくれ上がりでガシガシって
ひっかいてえ♡

甘い声を出しおって
希望に応えてホレ…!!
高速で引っかいてやろう!

しよこしよこ♡
指じゃ届かない…鬼様の
極太チンポじゃないと犯せないところ
気持ちいい♡



そろそろ：ワシも子種が
棒の根本に集まり始めたわい
覚悟はいいな小娘？

は……はいっ……
柚巴の子宮はいつでも
あなただけの子宮を受け入れる
準備はできております……♡

いい返事だ
では望み通りお前の
卵子をワシの精子で貫いてやろう
最後まで一気に行くぞ



っお……いっ？
玩具みたいに上下させられて……
力でねじ伏せられて穿り回されるの
ぎもぢいっ……♡

竿の中腹まで
精液きてるぞ……!!
子宮口思いつきり開いて
お出迎えしろよ……!!

ぬん……！！！！
射精と同時に最奥まで鈴口を
押し付けるっ！

いぐ……♡
卵子捕食されながら
腰ガクガク止まんないいいいい……♡

ビク…

イク♡

ズク

んく

グポ…

グワ…

ト

グニ

痙攣させてその振動で

一滴でも多く精液を搾り取ろうと

しているな……根っからのドスケベが

せいぜい丈夫な半妖の子を埋めよう

授かった精子……

大事に私の中で卵子とくっ付けて

受精させて大切にそだてましゅ……♡

度重なる敗北
ついには赤鬼の子を
体内に宿した柚巴……

命からがら里へ逃げ帰る
しかし以前管狐戦で無くなりかけ
里の者たちの柚巴に対する期待は怒りへと
変わり果て再教育とは名ばかりの凌辱が
日夜彼女の身体に襲い掛かる

ひ……! ああ……!

柚巴ツ……! この
バカ娘め……!
妖怪共に散々弄ばれた挙句
赤鬼の子を孕みおつて!

以前管狐を祓った時に
もしやとは思ったが根っからのチンポ
好きじゃったか! チンポなら
妖怪でも人間でも構わんのじゃろ! ホレ
何ぞ言うてみい!

じーちゃ……
ごめんなさ……イイイツ……
こうやってアソコズボズボされるの
良すぎて……ああっ♡

へたに墮胎させようとしても
呪われかねんからの
里に伝わる祓いの儀式で

せめて人に危害を
加えぬ半妖としてこの世に
降ろす……！以前の儀式よりも
過酷じゃが耐えろよ？

はあ……い……
里の皆もまた集まってくれて
ふふ……こんなにおつきくしちやつて
膨れた私の身体を
単に犯したいだけじゃないのお？

折角お前の為に
時間を割いてきたというに……
何てことを……もつこうなれば
躊躇している間はないようじゃな

おち♡

ズズ

そおれお腹をブルンブルン
震わせてくじちゃんのおチンポに
ずぶずぶしちゃうぞ♡

お

いかん。。。妊婦マンコが
気持ち良すぎて儀式に集中できん。。。！

ほらほら横のオチンポ達も♪
ガマンしなくていいんだよぉ♡
普段修行ばっかで精子君たちも
出たくて出たくてたまらないでしょ？
いいよ♡ぶっかけても♡

これ呪いの力か……
吸盤の様に竿に絡みついで……
いかん！出る……！！

ツキ

ニチャッ!

んはああ♡これこれ♡
上も下もドロツドロに孕ませ汁
ブチまけられるの待ってたのおおお♡

く…はあはあ…
終わりにじゃ…こんな半端な形で…
儀式を行えば呪いで里は…

いゝじゃん♪
今が気持ち良ければ…ね？♡
だからもつと柚巴の身体でズポズポしよう？



こうして里の者全体が
己の欲に任せて動くようになり
里でまともに妖怪退治を行う者もいつしか
いなくなり祓いの術も失われ里は滅びた

呪いの所業なのか
人本来が持つ欲深さが齎した
自体なのか知る者はいない











































































